

令和 7 年度 環境団体との連携による E S D 講座実施報告

(環境政策課)

1. 実施学校 高城台小学校 (5 年生 74 名 教員名)

2. 実施講座の内容

【テーマ】 『総合学習テーマ「くらしと環境」』

(第 1 回) 「環境と生活のつながりを見つけ、未来のためにできることを見つけよう！」

日 程：令和 7 年 9 月 8 日 (月) 9 : 30 ~ 11 : 20

場 所：高城台小学校 (第 2 図書室)

講 師：藤本 登 氏 (長崎大学教育学部 教授)

内 容：前半は、「ごみ」をテーマに、進められた。児童は、ごみの分別や 4 R の大切さを学び、理解が深まった様子だった。後半では、地球温暖化問題や、「電気をつくる発電所等」について学んだ。電気を作る実験では、普段の生活で使用している電気を作りだすことの大変さを実感した様子だった。児童は、環境問題は自分たちの身近な問題であることを実感できた様子だった。



(第 2 回) 「フィールドワーク・ワークショップの事前学習」

日 程：令和 7 年 10 月 7 日 (火) 9 : 20 ~ 12 : 10

場 所：高城台小学校 (音楽教室)

講 師：環境カウンセリング協会 (蒲原 新一 氏) 家庭の電気使用量について

松本清掃舎 (力野 美香 氏) 街ごみ清掃について

シェアリングネイチャー協会 (春海 賢一 氏) 森林の役割について

ながさきホテルの会 (小川 保徳 氏) 現川川の水質・生きもの調査

環境カウンセリング協会 (早瀬 隆司 氏) 太陽光発電などについて

ながさき海援隊 (代表 織田 創士 氏) 海洋プラスチックごみと海ごみの現状について

おひさま Net ながさき (宮原 和明 氏) SDGs について

内 容：環境問題を 7 つのテーマに分け、それぞれの講師から、次回のフィールドワーク・ワークショップの事前学習として受講しました。



(第3回) 「フィールドワーク・ワークショップ体験学習」

日 程：令和7年10月31日（金） 9：30～12：10

場 所：教室～ 現川川 ～ 学校周辺校外

講 師：① 松本清掃舎（力野 美香 氏）街ごみ拾い体験

② ながさきホテルの会（小川 保徳 氏）現川川の水質・生きもの調査

③ ながさき海援隊（代表 織田 創士 氏）海洋プラスチックごみについて

④ シェアリングネイチャー協会（春海 賢一 氏）ネイチャーゲーム体験

⑤ 環境カウンセリング協会（蒲原 新一 氏）家庭の電気使用量について

⑥ おひさま Net ながさき（宮原 和明 氏）おひさま進歩エネルギー株式会社（桜井 栄一氏）太陽光発電所の役割について

内 容：総合学習のテーマである「くらしと環境」について、第2回目の事前学習7講座のうち、6講座の班を選択し、3回目の講義とワークショップやフィールドワークを実施しました。



(第4回) 「くらしと環境」総合学習まとめ

日 程：令和8年2月16日（月）14：00～

場 所：高城台小学校体育館

内 容：保護者参観型の発表会。各グループが環境 ESD 講座で学んだ内容を、分かりやすくまとめ、工夫を凝らした発表をしていました。

